

勝山南部中学校だより



第11号 R6.2.2文責:田邊 千智

「行く月」の1月が終わり、「逃げる月」と言われる2月が始まりました。3学期は最後が見えるからでしょうか、いつにもまして月日の流れの速さが身に沁みます。気ぜわしくあわただしい思いもありますが、ここはきっちりと落ち着いて一日一日を大切にじっくり味わっていきたいものです。今年は4年に一度の「うるう年」。4年に一回の29日を味わいましょう。子どものころ、この日に生まれた人の誕生日はいつになるのか、気になっていましたが、大人になって事実を知ると案外適当なものなんだなと思いました。

〈2月の行事予定〉

- I (木) 私立高校入試 空気検査
- 2 (金) 私立高校入試
- 4 (日) 全中スキー参加生徒・引率教員出発
- 5 (月) ⑥委員会→地区生徒会
- 6 (火) 栄養教諭来校 SCI2:00~
- 7 (水) 朝清掃 ⑥新入生入学説明会 私立高校合格発表 県立高校出願開始~9日正午
- 8(木)スペリングコンテスト
- 9 (金) Jアラート情報伝達訓練
- | | (日) 建国記念の日 国立高専入試
- | 2 (月)振替 | 市青少年卓球大会(ジオ)
- 13(火) SC12:00~ PTA 役員会 19:00~
- | 4 (水) 県立高校志願変更期間~|6 日正午
- I 5 (木) 生徒朝礼 国立高専合格発表 PTA 地区委員会 I9:00~
- 16(金)部活動停止~20日テスト前放課後学習会PTA 実行委員会 19:00~
- 19 (月) 職員会議 生徒理解研修 研究推進委員会
- 20 (火) 県立高校入試 1,2 年期末テスト 私立高校合格者登校日
- 2 | (水) 県立高校入試 1,2 年期末テスト
- 23(金)天皇誕生日
- 25(日)市版画作品展(市民会館)
- 26(月)⑤租税教室(3年生) ⑥生徒総会
- 27(火)生徒朝礼 SCI2:00~ 第3回学校運営協議会 ⑤性教育講演会(3年生) ⑥薬物乱用防止教室(3年生)
- 29 (木) 高校入試合格発表 3年生 17:30 再登校 1,2年生 17:20 完全下校

輝け The 南中~表彰の記録(敬称略)~

★第14回いっしょに読もう!新聞コンクール

福井県 NIE 推進協議会奨励賞

石川 陽葵 鳥山 結楠 牧野 浩誠

上山千代利 中村実結乃

★第61回福井県中学校総合競技大会スキー競技会 男子クロスカントリーフリー5km

> 1位 大林 慶汰 3位 大林 悠汰

男子クロスカントリークラシカル5km

3位 滝本弦太朗

★奥越地区中学校バレーボール大会

男子の部次勝 奥越バレーボールクラブ (男子バレー部)

★第57回福井県吹奏楽アンサンブルコンテスト

金管六重奏 銀賞

堂山 裕貴 中村 麗音 酒井 実咲 畔川 新流 小林 栞奈 前川 翔夢

★勝山市バドミントン協会長杯

男子ダブルス2部 優勝 和田 聡介 竹内 悠翔 第2位 乾 彰太 牧下 空桜

男子ダブルス3部 第2位 笠松 優翔 田鳥 賢弘

★勝山市ソフトテニスインドア大会

女子の部 優勝 朝日向莉胡 牧野 理花



生徒たちの日々の活動の様子は「勝山南部中学校ブログ」で検索して、是非ごらんください。 学校だよりでは紹介しきれない写真や行事、取組を紹介しています。

こちらのQRコードでブログにとぶことができます。なお、ウェブページには学校からの情報・配布物などがアップされていますので、併せてご覧ください。



【学校評価の結果(保護者)】

2 学期の終わりに行った学校評価のまとめです。記述式の回答は先日 H&S にて配信済みです。

| 質問項目 | | A | В | С | D | Е | 計 | 2学期 | 1学期 | 評価 | A+B |
|------|---|----------|----|----|----|----|-----|-------|-------|---|-----|
| 問1 | 子どもは、楽しそうに学校へ通っている。 | 81 | 82 | 22 | 5 | 3 | 193 | 1.12 | 1. 27 | | 84% |
| 問 2 | 学校は楽しく、わかりやすい授業づくりに努めている。 | 54 | 96 | 11 | 2 | 30 | 193 | 1.16 | 1. 19 | | 78% |
| 問3 | 学校は、子どもの個性や良さについて評価をしている。 | 73 | 86 | 16 | 2 | 15 | 192 | 1. 2 | 1. 07 | | 83% |
| 問4 | 学校は、子どもの生活や行動について適切な指導をしている。 | 87 | 82 | 9 | 2 | 12 | 192 | 1.35 | 1. 31 | | 88% |
| 問 5 | 学校は、子どものことについて話を聞いたり相談にのったりしている。 | 80 | 88 | 12 | 2 | 11 | 193 | 1. 27 | 1. 29 | *************************************** | 87% |
| 問 6 | 学校は、いじめのない環境づくりに取り組んでいる。 | 55 | 74 | 17 | 1 | 46 | 193 | 1.12 | 1.1 | | 67% |
| 問7 | 学校は、育てたい子どもの姿や教育方針をわかりやすく伝えている。 | 91 | 80 | 11 | 0 | 11 | 193 | 1.38 | 1. 43 | *************************************** | 89% |
| 問8 | 学校は、「おたより」などで教育活動や学校生活の様子を積極的に公表して いる。 | 110 | 70 | 8 | 1 | 3 | 192 | 1. 48 | 1. 61 | 0 | 94% |
| 問 9 | 学校は、地域や保護者と積極的に連携しようとしている。 | 75 | 89 | 16 | 2 | 11 | 193 | 1. 2 | 1. 16 | | 85% |
| 問10 | 学校は、子どもの安全確保に努めている。 | 86 | 84 | 7 | 1 | 15 | 193 | 1.39 | 1.4 | | 88% |
| 問11 | 子どもは、一生懸命部活動に取り組んでいる。 | 107 | 51 | 11 | 5 | 9 | 183 | 1. 4 | 1. 53 | 0 | 82% |
| 問12 | 子どもは、場に応じて、気持ちよくあいさつをしている。 | 70 | 95 | 22 | 1 | 5 | 193 | 1. 12 | 1. 18 | | 85% |
| 問13 | 子どもは、場に応じた言葉づかいで会話をしている。 | 71 | 87 | 24 | 2 | 8 | 192 | 1.09 | 1. 29 | | 82% |
| 問14 | 子どもは、毎日、2時間以上家庭学習をしている。(宿題を含む) | 68 | 75 | 29 | 15 | 5 | 192 | 0. 81 | 0. 83 | *************************************** | 74% |
| 問15 | 学校は、節電・節水などを通して、環境教育に積極的に取り組んでいる。 | 50 | 86 | 17 | 1 | 37 | 191 | 1.08 | 1. 17 | | 71% |
| 問16 | 子どもから学校の話をよく聞く。 | 68 | 72 | 41 | 8 | 3 | 192 | 0.8 | 0. 96 | | 73% |
| | 【評価:重み付けをした指標と比べた評価です】(A:+2、B:+1、C:-1、 | D:-2) | • | • | | | • | • | | | |
| | 1.4以上は良好 ◎ 0.7以上はおおむね良好 0.7未満 改善を要す | A | | | | | | | | | |

1.4以上は良好 ◎ 0.7以上はおおむね良好 0.7未満 改善を要す ▲

【A+B割合: (A、Bを回答した人数) ÷ (回答した合計人数) ×100 】

全体を見ると、保護者の皆さまが、温かく広い心で本校の教育活動を見守ってくださっていることを感じます。もちろん、これは平均値であり「まだまだ」と至らない部分を感じておられる方もいらっしゃるでしょうし、特に問2、問6について「E:わからない」と回答された数が1/6程度あるということが気がかりです。つまり学校の取組が見えないということだからです。本当は不安に感じておられる方も、実際どうなのかが見えないため「わからない」と回答しているのではないかとも思います。学校の様子、取組をもっと知っていただく努力が必要です。幸い、コロナも第5類に移行し、行事などもコロナ前に戻りつつあります。保護者の皆様との連携を大切にしつつ、学校の取組をより保護者・地域の皆様に発信することを目指します。保護者の皆様のご理解ご協力、地域の皆様のご支援をいただきながらこれからも頑張ってまいります。どうかよろしくお願いいたします。

【校長室のひとりごと】今から45年も昔になるでしょうか、私が中学生のころのこと。迂闊にも5,000円札がはいった財布を教室の机の上に置きっぱなしにして、無くなったことがありました。悩んで先生に申し出て、こってり絞られました。どうしてそんな大金を学校に持ってきたのか問い詰められ、帰りに本を買うと嘘もつきました(情けないです。先生は見抜いていたでしょうね)。財布は先生が気づき保管してくださっていたのですが、後で呼び出され「お前がうっかりおいた財布に心が揺れて、思わずとってしまった子がいたらどうする?罪をつくるようなことをしてはいけない。」というようなことを仰って、財布を返してくださいました。この言葉は本当に身に沁みました。その後、報告を受けた母からもこってり絞られ、ついでに祖母も母に叱られ(とばっちり)、我が家は散々でした。母は「先生が、あんたが『財布がなくなった。』って言ってくれてよかったと言ってくださった。『とられた。』っていう子じゃなくてよかったって。」と私に言いました。褒められたのかどうか微妙ではありますが、めったに褒めることのなかった担任の先生からのこの言葉は、本当に嬉しかったのです(親や先生から褒められることが稀な時代でした)。そういうふうに生きていこうと子どもながらに思ったものです。少女の日の思い出・・・・。